

## 当科で対象とする歯科疾患・患者

2015年度当科初診患者（平均年齢58.7歳）1708症例（2669件）とその診療内容

		歯科口腔外科で対象とする疾患				
		①歯周病	②齲蝕	③歯の欠損	④ 口腔外科疾患を中心とした顎口腔領域の様々な疾患	
患者の 状態	健常者	可及的に歯科医院へ 依頼・紹介			<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病・肺炎・循環器疾患といった生活習慣病</li> <li>・透析、アレルギー、感染性心内膜炎</li> <li>・ステロイド・抗てんかん薬・抗凝固剤投与</li> <li>・MRONJと関連ある薬剤投与</li> <li>・周術期口腔機能管理を受けた患者：167症例</li> </ul> <p>① がん治療等に対する支持療法：誤嚥性肺炎や手術部位感染の予防を主目的とした周術期口腔機能管理（Ⅰ・Ⅱ） 算定件数= 390件</p> <p>② 緩和ケア患者や抗がん剤等による口腔有害事象（口内炎など）の軽減を主目的とした周術期口腔機能管理（Ⅲ） 算定件数= 191件</p>	
	有病者	院外紹介：465症例 診療情報提供書：682件 入院・全麻対応：35症例 平均在院日数：7.4日				
		訪問歯科診療にて対応				
		認知症・精神発達遅延・終末期にて治療に対して抵抗・拒否するため著しく歯科診療が困難な患者				
	歯～口腔～全身の影響を配慮 通常の歯科治療が困難					
	当院入院中					
	歯科受診不可					

認知症・精神発達遅延・終末期にて治療に対して抵抗・拒否するため著しく歯科診療が困難な患者

- ・歯科診療特別対応加算算定：187件
- ・全麻下障害児治療：4症例